



なつやすみの美術館12
「はじまりの風景」
妻木良三

MOMAW Summer Museum Project #12
Tsumaki Ryoza
Views as Origins

1. 妻木良三《ZONE I》
2017-2022年 鉛筆、紙 個人蔵

2022年7月5日(火) - 9月4日(日)

プレス向け解説会のご案内 2022年7月5日(火)13:30から

プレス関係者を対象に解説会を実施いたします。ぜひ、この機会に取材していただき、魅力を発信してくださいませようお願いします。

お問い合わせ先

和歌山県立近代美術館
学芸担当：奥村一郎、青木加苗
広報担当：村井

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14
TEL: 073-436-8690 FAX: 073-436-1337
E-MAIL: press@momaw.jp WEB: <https://www.momaw.jp>

さまざまな美術の楽しみ方を体験する「なつやすみの美術館」シリーズ。

12回目のゲストは、和歌山県湯浅町出身の美術家・妻木良三（1974-）さんです。

妻木さんの作品には、波や雲、海岸や山を思い起こさせる柔らかなかたちが、主に鉛筆を用いて描き出されています。それらは具体的な情景というよりも、どこかであり／どこでもない、時間や場所の制限を超えて存在する原初的な世界への入口であるようにも感じられます。

こうした世界へのつながりを、妻木さんは日々ため池のほとりや浜辺を歩くなかで見つける化石や骨、ウニの殻など、さまざまな自然物のなかにも見出します。イメージの源泉としての自然と原初的な世界の共通点。妻木さんが見つけた「はじまりの風景」を、当館所蔵品とあわせて紹介します。

妻木良三 [つまきりょうぞう]

1974年生まれ。武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了。1998年より鉛筆による絵画を描き始める。東京での活動の後、2008年に和歌山県湯浅町に帰郷、自坊の本勝寺で僧職を務めながら研鑽を重ねる。主な個展に2011年「ZONE」(Onomachi α、和歌山)、2013年「幻標」(梅香堂、大阪)、2020年「穴に絵をならべる」(みなべ町海岸、和歌山)。また2006年「VOCA展2006」(東京都美術館)、2007年「線の迷宮IIー鉛筆と黒鉛の旋律」(目黒区美術館)等に参加。1999年武蔵野美術大学卒業制作展三雲祥之助賞、2016年度和歌山県文化表彰文化奨励賞を受賞。



妻木良三さん（アトリエにて）

2. アンモナイトの化石
(妻木良三さん採集)



3. ウニやタコノマクラなどの標本（妻木良三さん採集）

開催概要

主催	和歌山県立近代美術館
会場	和歌山県立近代美術館 2階展示室
会期	2022年7月5日(火) - 9月4日(日)
開館時間	9時30分 - 17時(入場は16時30分まで)
休館日	月曜日(ただし、7月18日は開館し、翌19日休館)
観覧料	一般520(410)円、大学生300(260)円 ()内は20名以上の団体料金 *高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料 *7月23日、8月27日(毎月第4土曜日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料 *8月7日、9月4日(毎月第1日曜日)は入館無料

関連事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更、事業の中止を行う場合があります。
変更があった場合は、美術館のウェブサイトでお知らせします。

▶対談：中島智 × 妻木良三

『文化のなかの野性 芸術人類学講義』(2000年)などの著作のある
芸術人類学者・中島智さんをお招きして、作家との対談を行います。

日時：7月18日(月・海の日) 15時から(14時30分開場)、2階ホールにて *参加無料

▶夏休みアート・ワークショップ

日時：7月31日(日)和歌山県立近代美術館にて

8月21日(日)和歌山県立潮岬青少年の家、化石資料館にて

*詳細は、当館ウェブサイトをご覧ください。

▶フロアレクチャー(学芸員による展示解説)

日時：8月6日(土)、8月20日(土) 各日14時から1時間程度、2階展示室にて

*要観覧券

▶こども美術館部(小学生を対象とした作品鑑賞会) テーマ「さいしょのさいしょ」

日時：7月23日(土)、7月24日(日) 各日11時から1時間程度、2階展示室にて

*当館ウェブサイトより事前申込。定員6名程度。

同時期に開催の展覧会

▶コレクション展2022-夏秋

特集：1960s - 1980s

関西の現代美術「再見」

会期：7月16日(土) - 9月25日(日)

▶【県立博物館(とたり)の展覧会】

企画展「幕末から明治のきのくに文人画

一偉大なる師、野呂介石を慕いて一」

会期：6月11日(土) - 7月10日(日)

夏休み子ども向け企画展「地名のなぞ!？」

会期：7月16日(土) - 8月21日(日)

企画展「あの人からの手紙」

会期：8月27日(土) - 10月2日(日)

主な出品作品

掲載用画像については広報担当にお問い合わせください。
*文字のせ、トリミング等をご遠慮ください。



4. 妻木良三《untitled》1998年 鉛筆、紙 個人蔵



5. 妻木良三《境現の巖 III》2006年 鉛筆・黒鉛・墨・アクリル絵具、紙 個人蔵



6. 妻木良三《始景 I》2014年 鉛筆、紙 個人蔵



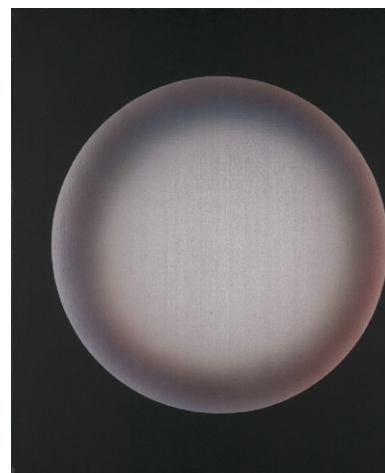
7. 妻木良三《境景 II》2009-2011年 鉛筆・アクリル絵具・ジェッソ、板
和歌山県立近代美術館蔵



8. 岸田劉生《『天地創造』より欲望》
1914年 (1975年刷) 銅版、紙
和歌山県立近代美術館蔵



9. 日和崎尊夫《詩画集『卵』より1.見つめる・・・》
1970年 木口木版、紙
和歌山県立近代美術館蔵



10. 泉茂《輝 I》1972年 油彩、キャンパス
和歌山県立近代美術館蔵